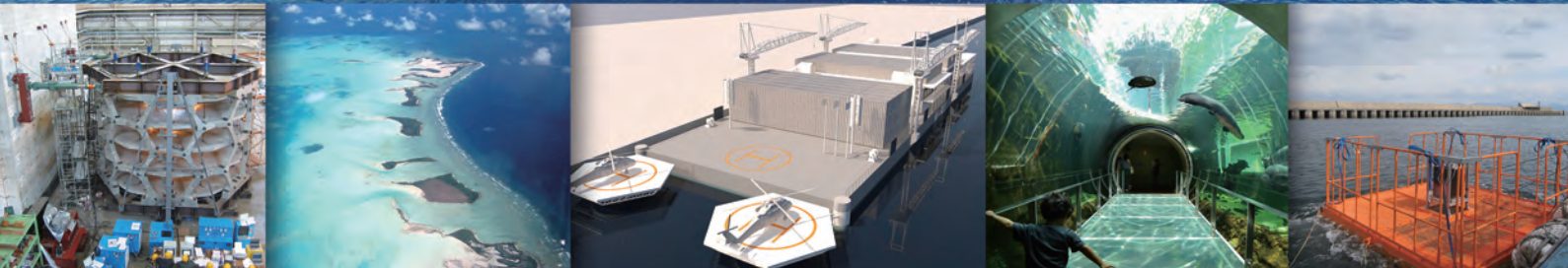


第11回特別展
日大理工のちからVII

海洋建築工学科



海から繋げていく未来

都市空間と海洋環境の融合を目指して

平成26年

平成27年

7月31日 木 — 6月30日 火

後援：船橋市教育委員会、理工学部校友会、理工学部校友会海洋建築部会



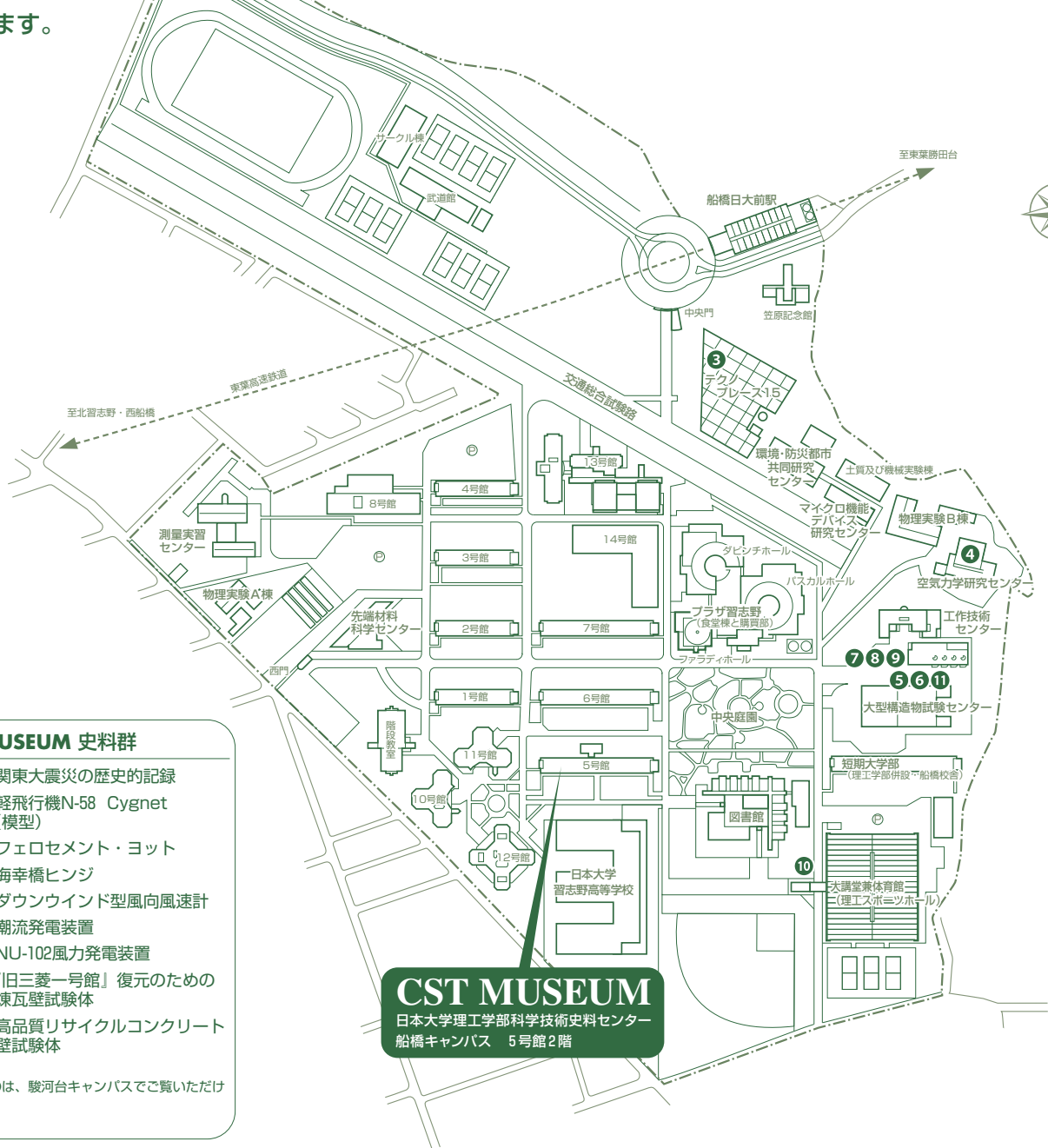
CST MUSEUM

日本大学理工学部科学技術史料センター

船橋キャンパス 5号館2階 / 月曜日～土曜日 午前10時～午後5時 / 休館日：日曜・祝日
www.museum.cst.nihon-u.ac.jp

日本大学工学部海洋建築工学科は1978（昭和53）年4月に、海洋工学と建築工学を融合し、高い倫理観をもって人と地球環境にやさしい建築物や都市空間を計画・設計・施工できる建築家・技術者を養成することを目指して開設され、多数輩出された卒業生とともに海洋工学・建築工学の発展に貢献して参りました。そして、海洋環境の保全にかかわる研究、自然災害から都市空間を守る国土防災にかかわる研究、海洋エネルギー開発にかかわる研究等を通して、安全・安心な社会の実現と発展のために推進しています。

本特別展では、海洋建築工学科の35年を超える歴史と、海から繋げていく未来に向かう海洋建築工学科を紹介します。



CST MUSEUM 史料群

- 史料③ 関東大震災の歴史的記録
- 史料④ 軽飛行機N-58 Cygnet (模型)
- 史料⑤ フェロセメント・ヨット
- 史料⑥ 海幸橋ヒンジ
- 史料⑦ ダウンウインド型風向風速計
- 史料⑧ 潮流発電装置
- 史料⑨ NU-102風力発電装置
- 史料⑩ 『旧三菱一号館』復元のための煉瓦壁試験体
- 史料⑪ 高品質リサイクルコンクリート壁試験体

※史料⑩⑪は、駿河台キャンパスでご覧いただけます。

CST MUSEUM
日本大学工学部科学技術史料センター
船橋キャンパス 5号館2階

CST 日本大学工学部

船橋キャンパス

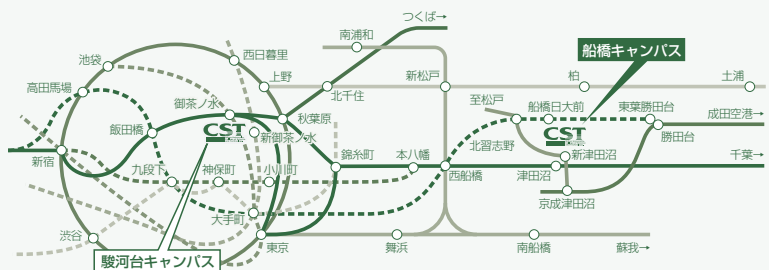
〒274-8501 千葉県船橋市習志野台 7-24-1

アクセス

東葉高速鉄道（東京メトロ東西線乗り入れ）

〔船橋日大前〕駅下車 西口徒歩1分

<http://www.cst.nihon-u.ac.jp/>



- JR中央・総武線
- JR山手線
- JR武蔵野・京葉線
- JR常磐線
- 京成線
- 新京成線
- つくばエクスプレス
- つくばエクスプレス
- 東京メトロ丸ノ内線
- 東京メトロ丸ノ内線
- 東京メトロ千代田線
- 東京メトロ半蔵門線
- 都営新宿線